

6. 小規模な保育施設 ※現時点で川越市には当該施設なし
 (市等の認可を受けた定員概ね6~19人のもの)
 月額利用料 認可保育所と同様
7. 家庭的保育 ※現時点で川越市には当該施設なし
 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)
 月額利用料 認可保育所と同様
8. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
 ※現在お勤めの企業が設置していない場合でも、利用希望があれば○をつけて下さい
9. 家庭保育室 (市等の指定・認定を受けた認可外保育施設)
 平均入園料 22,000円 程度 平均月額保育料 54,000円 程度
10. その他の認可外の保育施設
11. 居宅訪問型保育 ※現時点で川越市には当該施設なし
 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭を訪問し保育する事業)
 月額利用料 認可保育所と同様
12. ファミリー・サポート・センター
 (保育所への送迎や学童保育終了後に地域住民が一時的に子どもを預かる事業)
 利用料 1時間800円
13. その他 ()

問 16-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。「2. 他の市町村」を選んだ場合は、実施場所の市町村名を記入してください。

1. 市内	2. 他の市町村 (市町村名:)
-------	-------------------

**宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況
 についてうかがいます。**

問 17 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業 (親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育て支援センター」「つどいの広場」「わくわく広場」等と呼ばれています) を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数 (頻度) を口内に数字でご記入ください (数字は一桁に一字)。

1. 地域子育て支援拠点事業 (親子が集まって過ごしたり、相談をする場)	
1 週当たり	<input type="checkbox"/> 回 もしくは 1 ヶ月当たり <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 回程度
2. その他当該自治体で実施している類似の事業 (具体名:)	
1 週当たり	<input type="checkbox"/> 回 もしくは 1 ヶ月当たり <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 回程度
3. 利用していない	

問 18 地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

1. 利用していないが、今後利用したい
 1 週当たり 回 もしくは 1 ヶ月当たり 回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
 1 週当たり 更に 回 もしくは 1 ヶ月当たり 更に 回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑪の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A 知っている		B これまでに利用 したことがある		C 今後利用したい	
①母親（父親）学級、両親学級、育児学級	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
②保健センターの情報・相談事業	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③家庭教育に関する学級・講座	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④家庭児童相談事業	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤教育相談センター・教育相談室	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑦幼稚園の未就園児教室（親子教室）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑧子育ての総合相談窓口	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑨子育て支援のホームページ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑩子育て支援情報誌こえどちゃん	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑪子育て支援情報メール配信	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問 20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※保育・教育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない
 2. ほぼ毎週利用したい
 3. 月に1～2回は利用したい

⇒ 利用したい時間帯 時から 時まで

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	⇒	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
---	---	-----------------------------

問 20-1 問 20 の (1) もしくは (2) で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. リフレッシュのため
5. その他 ()	

問 21 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一桁に一字)。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 3. 休みの期間中、週に数日利用したい	⇒	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
--	---	-----------------------------

問 21-1 問 21 で、「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため	2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. リフレッシュのため
5. その他 ()	

**宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
(平日の教育・保育を利用する方のみ)**

問 22 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問 15 で1に○をつけた方)にうかがいます。利用していらない方は、問 23 にお進みください。

この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった	⇒ 問 22-1 へ	2. なかった	⇒ 問 23 へ
--------	------------	---------	----------

問 22-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一桁に一字)。

1年間の対処方法	日数
ア. 父親が休んだ	□ □ 日
イ. 母親が休んだ	□ □ 日
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	□ □ 日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	□ □ 日
オ. 病児・病後児の保育を利用した	□ □ 日
カ. ベビーシッターを利用した	□ □ 日
キ. 子どもだけで留守番をさせた	□ □ 日
ク. その他 ()	□ □ 日

⇒問 22-2 へ

⇒問 22-5 へ

問 22-1 で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 22-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

（病児・病後児保育事業：日額 2,000 円（前年度市民税非課税世帯等は無料） 利用にあたっては他に飲食物費や医療費等の別途負担がかかる場合があります）

- | |
|---|
| 1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日 ⇒ 問 22-3 へ |
| 2. 利用したいとは思わない ⇒ 問 22-4 へ |

問 22-3 問 22-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 幼稚園・保育所等に併設した施設で子どもを保育する事業 |
| 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業 |
| 3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等） |
| 4. その他（ ） |

⇒ 問 23 へ

問 22-4 問 22-2 で「利用したいと思わない」に○をつけた方に伺います。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------------------|----------------------|
| 1. 病児・病後児を他人に看ってもらうのは不安 | 2. 地域の事業の質に不安がある |
| 3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない | 4. 利用料がかかる・高い |
| 5. 利用料がわからない | 6. 親が仕事を休んで対応したほうがよい |
| 7. その他（ ） | |

⇒ 問 23 へ

問 22-1 で「ウ」から「ク」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 22-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、「ウ」から「ク」の日数のうち仕事を休んで見たかった日数についても数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

- | |
|---|
| 1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日 ⇒ 問 23 へ |
| 2. 休んで看ることは非常に難しい ⇒ 問 22-6 へ |

問 22-6 問 22-5 で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|---------------|
| 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない | 2. 自営業なので休めない |
| 3. 休暇日数が足りないので休めない | 4. その他（ ） |

問 24-1 問 24 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。問 24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所等） |
| 2. 小規模施設で子どもを保育する事業（例：地域子育て支援拠点等） |
| 3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等） |
| 4. その他（ ） |

問 25 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	イ. ショートステイを利用した (児童養護施設で1週間を限度として、宿泊を伴って子どもを預かる事業)	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	エ. 子どもを同行させた	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	オ. 子どもだけで留守番をさせた	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	カ. その他（ ）	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
2. なかった		

問 25 で「1. あった ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。
⇒ア. 以外を選択した方は 問 26 へ

問 25-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|--------------|-------------|
| 1. 非常に困難 | 2. どちらかという困難 | 3. 特に困難ではない |
|----------|--------------|-------------|

**宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の
放課後の過ごし方についてうかがいます。**

⇒ **5歳未満の方は、問30へ**

問26 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、放課後児童クラブ〔学童保育〕の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は（例）18時 のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。

「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

月額利用料 平成25年度 6,000円 平成26年度 7,000円 平成27年度 8,000円
 傷害保険掛金年額 500円

世帯の所得状況等により保育料が減免される場合があります。

このほか、各保護者会でおやつ代、教材費、保護者会費を徴収しています。

1. 自宅	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
4. 児童館	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
5. 放課後子ども教室 ※1	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
		→	下校時から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週	<input type="checkbox"/>	日くらい

※1 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問 27 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、放課後児童クラブ〔学童保育〕の場合には利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は、（例）18時 のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

※先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	くらい
3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	くらい
4. 児童館	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	くらい
5. 放課後子ども教室	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	くらい
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	くらい
	→	下校時から	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	くらい
8. その他（公民館、公園など）	週	<input type="checkbox"/>	日	<input type="checkbox"/>	くらい

問 28 問 26 または問 27 で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（1）（2）それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に（例）09時～18時 のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

（1）土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	}	⇒	利用したい時間帯	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	時から	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	時まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい									
3. 利用する必要はない									

（2）日曜・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	}	⇒	利用したい時間帯	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	時から	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	時まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい									
3. 利用する必要はない									

問 29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に（例）09時～18時 のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	}	⇒	利用したい時間帯	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	時から	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	時まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい									
3. 利用する必要はない									

**すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など
職場の両立支援制度についてうかがいます。**

問 30 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号 1つ に○をつけてください。また、取得していない方はその理由の番号をすべてご記入ください。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）
1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒ <div style="border: 1px solid black; width: 150px; height: 40px; margin: 5px auto;"></div>	1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない ⇒ <div style="border: 1px solid black; width: 150px; height: 40px; margin: 5px auto;"></div>

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
 2. 仕事が忙しかった
 3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
 4. 仕事に戻るのが難しそうだった
 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
 7. 保育所(園)などに預けることができた
 8. 配偶者が育児休業制度を利用した
 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
 10. 子育てや家事に専念するため退職した
 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
 13. 育児休業を取得できることを知らなかった
 14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
 15. その他()

問30-1 子どもが原則1歳(保育所における保育の実施が行われなないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等の期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号 1つ に○をつけてください。

「育児休業給付」…育児・介護休業法による育児休業をする従業員に対して雇用保険より給付される給付金。

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問 30 で「2. 取得した(取得中である)」と回答した方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問 31 へ

問 30-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1つ に○をつけてください。

(1) 母親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した

(2) 父親

- 1. 育児休業取得後、職場に復帰した
- 2. 現在も育児休業中である
- 3. 育児休業中に離職した

問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 30-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所等の入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか 1 つに○をつけてください。※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1 月～2 月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

(1) 母親

- 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
- 2. それ以外だった

(2) 父親

- 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
- 2. それ以外だった

問 30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

(1) 母親

実際の取得期間	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月	希望	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月
---------	---	----	---

(2) 父親

実際の取得期間	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月	希望	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月
---------	---	----	---

問 30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内で数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

(1) 母親

<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月

(2) 父親

<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月

問 30-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 30-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- 1. 希望する保育所に入るため
- 2. 配偶者や家族の希望があったため
- 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった
- 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
- 5. その他 ()

②父親

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他（ | ） |

(2)「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他（ | ） |

②父親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他（ | ） |

問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 30-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親

- | |
|---|
| 1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった） |
| 2. 利用した |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった） |

(2) 父親

- | |
|---|
| 1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった） |
| 2. 利用した |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった） |

問 30-7 で「3.利用したかったが、利用しなかった」と回答した方にうかがいます。

問 30-8 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。当てはまる理由 すべて に○をつけてください。

(1) 母親

- | | |
|--|---|
| 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった | |
| 2. 仕事が忙しかった | |
| 3. 短時間勤務にすると給与が減額される | |
| 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる | |
| 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した | |
| 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた | |
| 7. 子育てや家事に専念するため退職した | |
| 8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった） | |
| 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった | |
| 10. その他（ | ） |

子ども・子育て支援に関するアンケート調査ご協力をお願い

放課後児童クラブ（学童保育）利用保護者の方へ

皆様には、日頃から市政の運営にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本市では子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づき、教育・保育の質的改善、保育の量的拡大・確保、地域の子ども・子育て支援の充実を目的とした、川越市の「子ども・子育て支援事業計画」を策定します。

この調査は、計画の策定にあたり、放課後児童クラブ（学童保育）に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために、学童保育を利用している世帯にご協力をお願いするものです。

ここで回答していただいた内容は、学童保育等の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。また、回答者個人が特定されたり、個々の内容がほかに漏れたり、ほかの目的に利用されたりすることも一切ございません。

つきましては、お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成25年9月

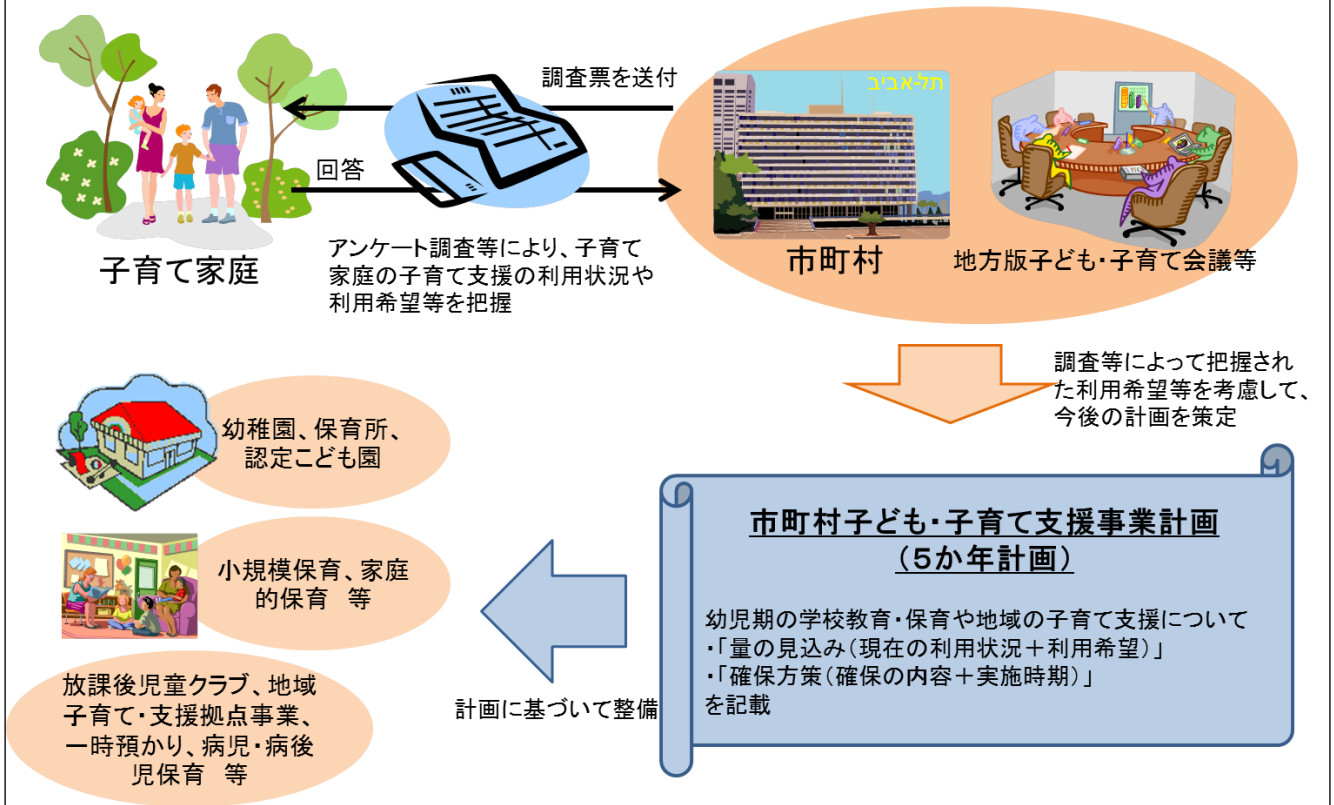
川越市長 川合善明

《 ご記入に際してのお願い 》

1. 本調査とは別に、就学前のお子さんがいらっしゃる方の中から無作為に選んだ世帯に同様の調査を実施しております。両方の調査の対象となる場合もございますが、御協力くださいますようお願いいたします。
2. 特に注意書きがある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
3. アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
4. 回答に選択肢がある場合は、あてはまる番号を○で囲んでください。（○は1つ）などの説明がある場合には、その説明にしたがってください。
5. 回答が「その他」にあてはまる場合は、その番号を○で囲み、（ ）内になるべく具体的にその内容をご記入ください。
6. 質問によっては数字を記入していただく場合もあります。なお、時間については、24時間制でご記入ください。
7. お子さんやご両親の年齢は、すべて平成25年9月1日現在でご記入ください。
8. 質問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますのでご注意ください。
9. ご記入が済みましたら、三つ折りのうえ同封の封筒に入れて平成25年10月18日（金）までに学童保育指導員に提出してください。切手を貼る必要はございません。
10. このアンケート用紙にも、封筒にも名前を書く必要はございません。
11. 記入上の不明な点、調査についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

川越市役所 教育総務部 教育財務課 TEL：049-224-5107（直通）
こども未来部 こども政策課 TEL：049-224-6278（直通）

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



（用語の定義）

この調査票における用語の定義は以下のとおり

- ・子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・教育：家庭での教育を含めた広い意味で用いています
- ・放課後児童クラブ

地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

（本市の場合）

月額利用料 平成25年度 6,000円 平成26年度 7,000円 平成27年度 8,000円
 傷害保険掛金年額500円
 世帯の所得状況等により保育料が減免される場合があります。
 このほか、各保護者会でおやつ代、教材費、保護者会費を徴収しています。

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの町名、お子さんが通っている小学校、学年をご記入ください。

町名（例：元町1丁目、大字新宿）	
	小学校 年生

(1)-2 (1)-1で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

1週当たり 日 1日当たり 時間

(1)-3 (1)-1で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

家を出る時刻 時 帰宅時刻 時

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 正規雇用 2. 非正規雇用(パート・アルバイト含む) 3. 就労していない

(2)-1 具体的な状況について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム(週5日・1日8時間程度)で就労しており、介護休業中ではない 2. フルタイムで就労しているが、介護休業中である 3. フルタイム以外で就労しており、介護休業中ではない 4. フルタイム以外で就労しているが、介護休業中である 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない 6. これまで就労したことがない	} ⇒ (2)-2へ } ⇒ 問9へ
---	---------------------------------------

(2)-2 (2)-1で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

1週当たり 日 1日当たり 時間

(2)-3 (2)-1で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

家を出る時刻 時 帰宅時刻 時

問8 問7の(1)-1または(2)-1で「3.4.」(フルタイム以外で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問9へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイム(週5日・1日8時間程度)への転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. フルタイム以外の就労を続けることを希望 4. フルタイム以外の就労をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

- 1. フルタイム（週5日・1日8時間程度）への転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. フルタイム以外の就労を続けることを希望
- 4. フルタイム以外の就労をやめて子育てや家事に専念したい

問9 問7の(1)-1または(2)-1で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問10へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください（数字は一桁に一字）。

(1) 母親

- 1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
 - 2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
 - 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 希望する就労形態
- | |
|---|
| ア. フルタイム（週5日・1日8時間程度の就労） |
| イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外） |
| →1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間 |

(2) 父親

- 1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
 - 2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
 - 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 希望する就労形態
- | |
|---|
| ア. フルタイム（週5日・1日8時間程度の就労） |
| イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外） |
| →1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間 |

**宛名のお子さんの平日の定期的な放課後児童クラブ
（学童保育）の利用状況についてうかがいます。**

問10 平日に定期的にご利用している放課後児童クラブ（学童保育）について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、口内に具体的な数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。時間は、（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 現在

1週当たり 日 1日当たり 時間 (時～ 時)

(2) 希望

1週当たり 日 1日当たり 時間 (時～ 時) 年生まで

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない	} ⇒ 利用したい時間帯	□ □ 時から □ □ 時まで	□ 年生まで
2. ほぼ毎週利用したい			
3. 月に1～2回は利用したい			

問 12-1 問 12 の (1) もしくは (2) で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. リフレッシュのため
5. その他 ()	

問 13 宛名のお子さんは、現在、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の放課後児童クラブ（学童保育）を利用していますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 利用している ⇒ 問 13-1 へ	2. 利用していない ⇒ 問 14 へ
----------------------	---------------------

問 13-1 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の放課後児童クラブ（学童保育）について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1 週当たり何日、1 日当たり何時間（何時から何時まで）かを、□内に具体的な数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。時間は、（例）09 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。

(1) 現在

1 週当たり □ 日	1 日当たり □ □ 時間	(□ □ 時～□ □ 時)
------------	---------------	----------------

(2) 希望

1 週当たり □ 日	1 日当たり □ □ 時間	(□ □ 時～□ □ 時)	□ 年生まで
------------	---------------	----------------	--------

⇒ 問 15 へ

問 14 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の放課後児童クラブ（学童保育）の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）09 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。また、何年生まで利用したいかをご記入ください（数字は一桁に一字）。

1. 利用する必要はない	} ⇒ 利用したい時間帯	□ □ 時から □ □ 時まで	□ 年生まで
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい			
3. 休みの期間中、週に数日利用したい			

問 14-1 問 14 で、「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため	2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. リフレッシュのため
5. その他 ()	

問19 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含まれます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	□ □ 泊
	イ. ショートステイを利用した (児童養護施設で1週間を限度として、宿泊を伴って子どもを預かる事業)	□ □ 泊
	ウ. 子どもを同行させた	□ □ 泊
	エ. 子どもだけで留守番をさせた	□ □ 泊
	オ. その他 ()	□ □ 泊
2. なかった		

問19-1へ

問19で「1.あった ア.(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

⇒ア. 以外を選択した方は 問20へ

問19-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 非常に困難	2. どちらかという困難	3. 特に困難ではない
----------	--------------	-------------

問20 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号に1つに○をつけてください。

満足度が低い	←————→	満足度が高い		
1	2	3	4	5

問21 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、学童保育指導員にご提出ください。

アンケート調査票

お子様に通園中の 幼稚園名	幼稚園
------------------	-----

問 1 お住まいの地区（当てはまる番号 1 つに○をつけてください）

- | | | | | | |
|---------|----------|-----------|----------|----------|---------|
| 1. 本庁管内 | 2. 芳野地区 | 3. 古谷地区 | 4. 南古谷地区 | 5. 高階地区 | 6. 福原地区 |
| 7. 大東地区 | 8. 霞ヶ関地区 | 9. 霞ヶ関北地区 | 10. 名細地区 | 11. 山田地区 | |

問 2 上記の幼稚園に通われているお子様の生年月月をご記入ください。（口内に数字でご記入ください。数字は 1 枠に 1 字。）

平成 <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> 年 <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> 月	平成 <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> 年 <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> 月	平成 <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> 年 <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> 月
--	--	--

問 3 お子様のきょうだいは何人いらっしゃいますか。上記の幼稚園に通われているお子様を含めた人数を口内に数字でご記入ください。お 2 人以上のお子様がいいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数 <input style="width: 20px;" type="text"/> 人	末子の生年月 平成 <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> 年 <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> 月生まれ
--	--

問 4 現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）についてうかがいます。

(1) 父親 【母子家庭の場合は記入不要です】 当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である 5. 就労していない	(1) -1 ~
--	----------

(1) -1 (1) で「1.~4.」(就労している) に○をつけた方にうかがいます。

週当たりの「就労日数」、1 日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は最も多いパターンについて、産休・育休・介護休業中の方は休業に入る前の状況について、お答えください。（口内に数字で御記入ください。数字は一枠に一字。）

1 週当たり <input style="width: 20px;" type="text"/> 日	1 日当たり <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> 時間
--	---

(1) -2 (1) で「1.~4.」(就労している) に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は最も多いパターンについて、産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況について、お答えください。（口内に数字で御記入ください。数字は一枠に一字。時間は、24 時間制でお答えください。（例：08 時～18 時））

家を出る時間 <input style="width: 20px;" type="text"/> 時	帰宅時間 <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> 時
--	--

(2) 母親 【父子家庭の場合は記入不要です】 当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である 3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である 5. 就労していない	(2) -1 ~
--	----------

(2) -1 (2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は最も多いパターンについて、産休・育休・介護休業中の方は休業に入る前の状況について、お答えください。(口内に数字で御記入ください。数字は一枠に一字。)

1週当たり	<input type="text"/>	日	1日当たり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間
-------	----------------------	---	-------	----------------------	----------------------	----

(2) -2 (2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は最も多いパターンについて、産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況について、お答えください。(口内に数字で御記入ください。数字は一枠に一字。時間は、24時間制でお答えください。(例：08時～18時))

家を出る時間	<input type="text"/>	時	帰宅時間	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時
--------	----------------------	---	------	----------------------	----------------------	---

問5 問4の(1)または(2)で「3.4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問6 もしくは問7 へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親	1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. フルタイムへの転換希望はない
--------	--

(2) 父親	1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. フルタイムへの転換希望はない
--------	--

問6 問4の(1)または(2)で「5.就労していない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問7 へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号に○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください(一枠に数字は一字)。

(1) 母親	1. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態 ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイト等 →1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間 2. 1年より先、一番小さい子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったころに就労したい 3. 就労したくない
--------	---

(2) 父親	1. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい →希望する就労形態 ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイト等 →1週当たり <input type="text"/> 日 1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間 2. 1年より先、一番小さい子どもが <input type="text"/> <input type="text"/> 歳になったころに就労したい 3. 就労したくない
--------	---

問7 問4の(1)または(2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方に、現在の幼稚園における預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業。以下同じ。)の利用状況等をうかがいます。

(1) 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 現在、幼稚園においてほぼ毎日預かり保育を利用している。	(1) -1 へ
2. 現在、幼稚園における預かり保育を利用していないが、他の保育事業等を利用している。	(1) -2 へ
3. 現在、特に利用している保育事業等はない(上記1、2に該当しない) 問8へ	

※親族、知人、友人等による預かりは3としてお答えください。また、親族等による預かりが中心で、時おり(例えば週1日程度)、幼稚園の預かり保育を利用するような方も3としてお答えください。

(1) -1 (1)で「1.」に○をつけた方にうかがいます。

週当たりの「利用日数」、1日当たりの「利用時間」をお答えください。利用日数や利用時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。(口内に数字で御記入ください。数字は一枠に一字。)

1週当たり <input type="text"/> 日	1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間
------------------------------	--

(1) -2 (1)で「2.」に○をつけた方にうかがいます。

こういった保育事業等を利用されているか、当てはまる番号1つに○をつけて下さい。また、週当たりの「利用日数」、1日当たりの「利用時間」をお答えください。利用日数や利用時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。(口内に数字で御記入ください。数字は一枠に一字。)

利用している保育事業

1. 保育所の一時預かり(私用などの理由を問わずに一時的に子どもを預かる事業)
2. トワイライト・ステイ事業(保護者の帰宅が遅くなる場合に平日の夕方から夜間に子どもを預かる事業)
3. ショートステイ事業(保護者の病気等の理由により宿泊を伴って子どもを預かる事業)
4. ファミリー・サポート・センター事業(地域住民が子どもを預かる事業)
5. ベビーシッター
6. 認可外の保育施設
7. その他 → (事業名等: _____)

1週当たり <input type="text"/> 日	1日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間
------------------------------	--

問8 すべての方にうかがいます。

平日、日中の保育・教育の事業(預かり保育を含む)を利用されている理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

お子さんの身の回りの世話をしている方が	
1. 現在就労している	
2. 就労予定がある/求職中である	
3. 家族・親族などを介護している	
4. 病気や障害がある	
5. 学生である	
6. 子どもの教育や発達のため	
7. その他 (_____)	

問9 すべての方にうかがいます。

(1) 日頃、お子様を預かってもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる	}	(1) -1 へ
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる		
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる	}	(1) -2 へ
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる		
5. いずれもない		問10 へ

(1) -1 (1)で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。

祖父母等の親族に預かってもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族が子どもを預かることについては、特に問題はない
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. その他 ()

(1) -2 (1)で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。

友人・知人に預かってもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. その他 ()

問10 すべての方にうかがいます。

(1) お子様の子育てをする上で、気軽に相談できる人や相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. ある → (1) -1 へ	2. ない → 問11 へ
------------------	---------------

(1) -1 (1)で「1. ある」に○をつけた方にうかがいます。

気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 親や家族	2. 友人や知人	3. 近所の人	4. 子育て支援施設・NPO
5. 保健所・保健センター	6. 保育士	7. 幼稚園教諭	8. かかりつけの医師
9. 自治体の子育て関連担当窓口	10. その他 ()		

問11 すべての方にうかがいます。

子育てをする上で、周囲(身近な人、行政など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

--

アンケートは以上です。ご協力いただき、ありがとうございました。

幼稚園就園奨励費補助金の書類と合わせてご提出ください。

子ども・子育て支援に関する
ニーズ調査結果報告書

【平成 26 年 3 月】

発行：川越市

編集：川越市 こども未来部 こども政策課

〒350-8601 埼玉県川越市元町 1-3-1

Tel：049-224-8811（代表）

市ホームページ：<http://www.city.kawagoe.saitama.jp/>
